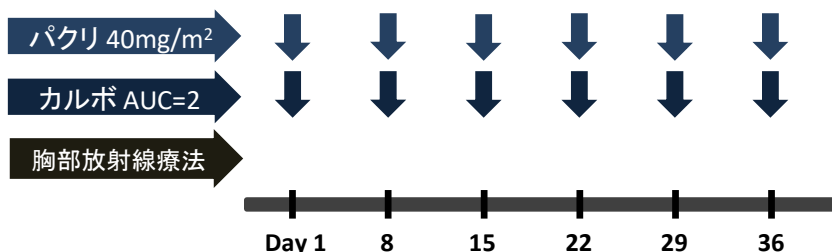


カルボプラチン2+パクリタキセル40+PD+RT療法

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 中等度
細胞障害性分類
カルボ: 炎症性
パクリ: 壊死起因性

レジメン概要

Day1、8、15、22、29、36 に投与する
放射線併用療法終了後は地固め療法へ移行する



処方

Day 1、8、15、22、29、36

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
* ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 100mL1V
ガスター注 20mg1A
デキサート注6.6mg
500mL/h

Rp 03 内服
レスタミンコーワ錠5T
* パクリタキセル投与の30分前

Rp 03 点滴静注
パロノセトロンバッグ0.75mg ..1袋
100mL/h

Rp 04 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL1袋
パクリタキセル 40mg/m²
270mL/h

Rp 05 点滴静注
5% ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=2 250mL/h

Rp 06 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

※経ロデカドロン錠の内服の有無は、
医師の判断とする